

はじめまして! 「訪問看護ステーションおひさま」です

●「訪問看護ステーションおひさま」とは

2018年12月1日に開設された、看護師7名、事務1名で構成された小さな事業所で、一軒家を事務所に活動しています。

●訪問看護って何?

「ピンポン」とご利用者宅の玄関扉を開けたら訪問看護の始まりです。扉の先ではさまざまな人生が展開されています。笑顔で迎えてくれる老々介護の方、ご家族と看護師が協力してお風呂に入る方、酸素チューブをつけながらも一緒に庭先まで散歩する方、呼吸器（自分で呼吸ができない方の呼吸を助ける機



械)をつけた小さなお子さん、自宅で最期を迎えようと残された時間をご家族とゆっくりと過ごしている方、などなど。地域に

訪問看護ステーション

おひさま

☎ 0470-29-7868

は実にさまざまな人が生活しています。

訪問看護で印象的なのは表情です。病院で出会う病人・患者ではなく1人の生活者として暮らしているため、少し違う顔に出会える気がします。私たち看護師も治すことから生活を支えることをサポートする関わりに変化します。

定期的な訪問では、医学的な観点から、ご本人・ご家族が抱える問題点などを判断・評価し、その方のもっている能力を組み合わせながら生活をサポートします。もちろん「24時間365日」臨時の対応もしています。近くに介護関連でお困りの方がいれば、このようなサービスがある旨ご紹介いただければ幸いです。

これからも地域医療チームのキーパーソンとして、地域に根ざした活動に精進してまいります。



安房医療福祉専門学校

オープンキャンパス開催!

<http://www.awa-school.ac.jp>



館山市の安房医療福祉専門学校（看護学科 3年課程）では、6月15日(土)、7月20日(土)、7月27日(土)、8月18日(日)にオープンキャンパスを開催致します。

好評につき、今年度も在校生や教員とのランチ懇親会を企画。

受験情報はもちろん、同校の特色や奨学金、キャンパスライフについての説明のほか、看護体験や病院見学、寮見学などのイベントが盛り

りたくさん。楽しみながら学校生活を知ることができます。

高校生、保護者の方、社会人の方など幅広い層が参加しています。

お問い合わせは
☎0470-28-5100
館山市腰越801-1



本年度の入試日程

- ◆指定校制推薦、公募制推薦、入学試験A
2019年10月20日(日)
願書受付期間
2019年9月2日(月)～10月10日(木)
- ◆入学試験B
2019年12月14日(土)
願書受付期間
2019年11月5日(火)～12月4日(水)
- ◆入学試験C
2020年1月25日(土)
願書受付期間
2019年12月18日(水)～2020年1月15日(水)
- ◆入学試験D
2020年3月14日(土)
願書受付期間
2020年1月20日(月)～3月7日(土)

編集後記 今年も太陽会のタイムリーな話題をお伝えできるよう、広報委員一同頑張っています。(広報委員会)

社会福祉法人 太陽会 広報誌 OHANA Vol.48 2019年7月19日発行
発行責任者/茂木 修 編集責任者/三橋祥江 広報委員/石井・今井・岡崎・川上・小嶋・梨岡・長谷川・吉井 印刷・編集協力/有限会社コアコミュニケーション

社会福祉法人 太陽会 〒296-0124 千葉県鴨川市大幡1222-1
TEL.04-7096-6100 FAX.04-7096-6101

OHANA



社会福祉法人太陽会 広報誌

2019
夏号
VOL.48

社会福祉法人 太陽会
〒296-0124
千葉県鴨川市大幡1222-1
TEL 04-7096-6100
FAX 04-7096-6101



change is fun!

～しなやかさと向上心を持って～
笑顔がみたくから

▲イラスト：らんまんご利用者 野村 和央様

- 2 リレー連載 第1回 施設長が語る「ご利用者の個性を大切に」
- 3 しあわせの里「春が来たー!!」他らんまん「また明日からの作業も頑張ろう!!」
- 4 めぐみの里「見て、触れて、嗅いで、味わって、春を全身で感じよう!!」たいよう「体を動かし笑顔を引き出そう」
- 5 まんぼう「ユリの里 仏舍利塔を訪ねて」Sun Daycare 「あなたのリハビリタイム」
- 6 OURS「子どもたちの成長を。大切に、大事に」ちょこっとPR～らんまんから～技能実習生のご紹介 No.1
- 7 ボランティア活動のご紹介 シリーズ 人生の達人に聞く
- 8 訪問看護ステーションおひさま 安房医療福祉専門学校「オープンキャンパス開催」

OHANA・オハナはハワイ語で家族。広い意味では、どんな時でも助け合い、いつもどこかでつながっている、そんな人と人との関係を、オハナと呼ぶようです。すべての人びとがOHANAであるようお願いを込めて、リニューアルした太陽会の広報誌をお届けします。

ご利用者の個性を大切に

介護老人保健施設 たいよう 施設長
社会福祉法人 太陽会 理事

神定 浩明



Q いつも大事に考えていることは？

1989年4月に太陽会に入職し、めぐみの里・しあわせの里・たいようと業務に携わることができ、さまざまな経験をさせていただきました。1990年4月に、しあわせの里の開設から相談員として勤務したなかで、ご利用者の考え方やニーズが一人ひとり違うことを改めて知ることにより、それぞれの立場になって物事を考え、ご利用者の個性を大切にすることを学びました。振り返ってみると、ここでの経験が福祉に携わる自分の基礎をつくり、今現在があるように思われます。

一人ひとりの個性を大切にすることは、ご利用者・ご家族の想いにできるだけ寄り添いながら、たいようのキャッチコピーであります「あなたの笑顔が見たい

から」を実践できるように日々努力することと共に、ずっと持ち続けなければいけない信念だと思います。



Q 皆さまに一言メッセージ

笑顔の輪を広げよう

法人の理念のなかに、職員の5つの心得として「まず、私たちが幸福でなければ、良き医療・福祉サービスは提供できない」という一文があります。理念を検討しているなかで、理事長の「働く我々の心が、まず満たされていないと良いサービスは提供できないよ」という考えを受けて掲げたのが、20年以上前に作成いたしました現行の理念です。ご利用者主体という信念は法人の設立以来ぶれるものではありませんが、同時に働き手のことを考えながらサポートに取り組んで参りました。近年、どの職種においても人材不足が叫ばれるなか、スキルアップのための人材育成や子どもたちを育てやすい環境などを一層整備し、スタッフの皆さんから喜ばれることによって、ご利用者のケアの向上につなげ、多くの方々の「笑顔」がたくさん見えるよう努力してまいりますので、皆さま方にはお力添えの程、よろしくお願い致します。

Q これまでで一番、印象に残っていることは？

東日本大震災 ～250名を受け入れ～

さまざまな法人・施設の行事などで、ご利用者をはじめ多くの方々に喜んでいただける場面に携わるとは、自分にとって楽しいことでもありますし、いつの時も印象に残る場面であります。

一番の印象になりますと、8年前に発生した東日本大震災による、福島県の介護老人保健施設の受け入れを、3日間で受け入れ場所・ベットなどの環境やご利用者やスタッフそしてそのご家族をあわせ、約250名の大移動を実施したことです。限られた時間の中で、大変多くの方々のご理解・ご協力のもと、速やかに受け入れられたことや、しばらく続いたご利用者への食事介助や配膳・下膳をお手伝い下さった、多くのボランティアさんに感謝していることが、一番の思い出であります。



2011年3月21日、場所は鴨川市内大型宿泊施設のご協力をいただきました

オルカ鴨川ともども応援を！

また、鴨川市を拠点に活動しております、なでしこリーグ2部のオルカ鴨川FCが1部昇格を目指し激戦を勝ち上がっております。太陽会のスタッフの中にも、チーム発足以来活動しております、福庄希実（オルカ鴨川U-18監督）をはじめ、大間由樹（オルカ鴨川FC）・山下天虹七（オルカ鴨川BU）・野中麻衣（オルカ鴨川BU）が、プレイヤーとして日々汗をかきながら、仕事とサッカーの両立を目指し努力しております。

オルカ鴨川FCチームともども、皆さま方の熱い応援をよろしくお願いします。



春が来たー！

今年も施設の桜が満開となりました。暖かい陽気に包まれながらの散歩。春の訪れに喜びを感じ、自然と笑みがこぼれていました。



BBQ

バーベキュー

4月14日（日）施設行事にて、お花見BBQを開催しました。肉や野菜、エビなどを鉄板でたくさん焼き、桜を見ながらBBQを楽しみました！



また明日からの作業も頑張ろう！

今年のゴールデンウィークも、作業の合間のひと時を楽しんでもらおうと、5月6日（月）、午後から3グループに分かれて行事が行われました。

自然の中でリフレッシュ

・アスレチック
・ドライブ

晴天の青空の下、ふれあい記念公園に出かけたグループはアスレチックを満喫。ロープを使って斜面を登ったり、丸太の上を渡ったり、と思う存分身体を動かして日頃のストレスを発散しました。

ドライブ班は、清和県民の森へとレッツゴー！現地ではおやつとジュースでひと休憩。車内では楽しそうにワイワイ笑い声が絶えませんでした。



障害者支援施設

しあわせの里

☎ 04-7098-1110

横浜中華街

4月24日（水）横浜中華街に日帰り旅行に行きました。

中華街での食べ放題でいろいろな中華を食べて、お腹一杯になり大満足！！

食後の散歩に『恋人の聖地』山下公園へ行き、潮風と共にゆったりとした時間を感じました。



障害福祉
サービス
事業所

らんまん

☎ 04-7098-1800

卓球大会・カラオケ

・レクリエーション

らんまんでのレクリエーション班は、卓球大会で最強ペアが魔球や好レシーブ連発で大活躍！皆全く手が出ず、完敗でした…。

一方、食堂では恒例のカラオケバトルが！気合が入りすぎて声が裏返っちゃう人も…。誰が優勝したのかな？

笑顔のなか、今年のゴールデンウィークも幕を閉じました。

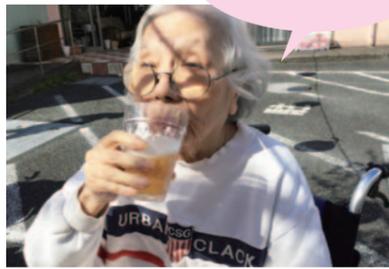
次の行事を楽しみに、また明日からの作業も頑張ろう！！



見て、触れて、嗅いで、味わって、 春を全身で感じよう!

春の暖かな陽気のなか、桜の花が咲き始めたので、外で「お花見」を行いました。少し肌寒い風が吹いていましたが、ちょうちんを見て演歌を流して、春の風物詩を味わいました。

桜は綺麗だし、ビールがうまい



熱心に桜の枝を花瓶に活けて楽しめました。



ご利用者の皆さまが、ご趣味を満喫し、穏やかな笑顔で毎日を明るく過ごされています。
令和に移りましたが、これからもご利用者がハツラツとした日々を送れるよう、努めていきます。

特別養護老人ホーム

めぐみの里

☎ 04-7098-1000

お知らせ

スマートEポータブル

防災・非常用
移動型
蓄電装置



NHK歳末助け合いと赤い羽根共同募金の助成を受けて購入しました。
ご利用者が安全に生活できるホームを目指します。

ユリの里 仏舎利塔を訪ねて

5月31日(金) 清澄寺奥にあるユリの里に行ってきました。仏舎利塔は本年で50周年となったそうで、この地域で大事にされている文化にふれて、改めて文化を大切にする心を感じたようでした。

肝心のユリと言えば三分咲きで少し残念ではありましたが、心静かに仏舎利塔を参拝することができました。

皆さまそれぞれユリの根を購入して、まんぼうの居室で育てて大きな花を咲かせると力強く話していました。



ケアハウス まんぼう

☎ 04-7099-1331

ご利用者の元気を支える体操クラブ

ケアハウスまんぼうでは、活動の一環として体操クラブが行なわれています。体操クラブは週3回行なわれ、時間は30分実践しています。ご利用者の健康維持と機能低下の予防を通じて、ケアハウスまんぼうで元気に長く過ごしていただき、その人らしい生活を送れるよう支援をしています。



体を動かし笑顔を引き出そう

オルカ鴨川から3人のコーチが!

4月17日(水) オルカマイルコミュニケーションが開催されました。オルカ鴨川から3人のコーチにお越しいただき、たいようで働くオルカU-18の監督でもある福庄希実さん含め、ご利用者10名と楽しいひと時を過ごしました。



最初は道具を使わず体だけを使った、頭と体の体操。その後、輪投げ、風船バレー、ボールを使ってバスケットを行いました。最初は緊張した様子もありましたが、すぐに慣れた様子で一糸懸命に体を動かし、声を出し、笑顔がたくさんみられました。

終了後はご利用者から、「また来週もあるのかな?」との声も上がりました。大盛況でした。



介護老人
保健施設

たいよう

☎ 04-7093-7711



あなたのリハビリタイム

このたびは、ご利用者である、伊藤利子様にご協力をいただき、「あなたのリハビリタイム」というテーマでお話を伺いましたのでご紹介します。



Q. リハビリでかなえたい夢は?

A. 家族や友人と旅行に行くことです。随分歩けるようになって自信もついてきました。それと、右手が動かせるようになって、月下美人やブーゲンビリアが咲くように庭の手入れをしたいです。

Q. どんなリハビリをされていますか?

A. 理学療法士さんと個別のストレッチや運動、好きな音楽を聴きながらバイク運動、腕の筋トレなど、休憩を挟みながら楽しく汗をかいています。

Q. サンデイケアのおすすめポイントは?

A. まず、障がいのある人でも、その人に合わせたリハビリを考えてくれることです。それと一番は、利用者同士の交流がもてることです。家にいると引きこもりがちになりますが、ここに来ると元気になります。あと、外で遊ぶ子どもたちを見ながらリハビリができるのも、自然と笑顔になるので、おすすめです。

短時間通所リハビリテーション

Sun Daycare

☎ 04-7093-7711

ライフスタイルに合わせ、いつも笑顔で自主的にリハビリテーションに取り組まれる伊藤様。その姿はまさに“Dream and Do!”です。

あなたも自分らしく生きるためのリハビリテーションを、私たちと一緒に始めませんか?

利用時間

- ★サンライズコース (90分) 9:00~10:30
- ★サンシャインコース (90分) 10:45~12:15
- ★サンセットコース (150分) 13:30~16:00

コンセプトは“Dream and Do!”
~夢みることのできること~
どうぞお気軽にご相談ください。

子どもたちの成長を。 大切に。大事に。

戸外遊び

海風届く学び舎で♪ OURSの園庭で、今日も子どもたちの楽しそうな声が響いています。木製の温かな遊具や広い砂場、緑がいっぱいの芝生で思いきり体を動かし、風の心地よさ、日差しのまぶしさをカラダ全体で味わっています。



避難訓練

OURSでは、月に1度避難訓練を行っています。地震発生から火災への二次災害訓練、不審者対応訓練も行っています。さまざまな場合を想定し、日々の訓練を繰り返すことが、子どもたちの命を救う大切なことだと考えています。



地震、火災、津波...と突然の災害時、適切に落ち着いて対応ができるようにすることが目的です。子どもたちは、防災頭巾の使用方法を知り、担任の指示にしっかりと従いながら訓練を実施しています。

ちよこつと PR

らんまんのご利用者が描いた作品を印刷しました。お子さんやお孫さんのイラストを印刷することができますよ♪ 記念の作品をTシャツやバッグ、タオルにしてみてもいかがですか？

お祝いにピッタリな割り箸や木工製品も大好評いただき販売中！



<価格>	Tシャツ	¥1,800円～	※デザイン、サイズ等の
	エコバック	¥500円	問い合わせは
	ミニプランター	¥1,000円	らんまんスタッフまで
	祝い箸(1膳)	¥189円	☎04-7098-1800



和麗瑠さん(通称ホさん)はいつも明るく笑顔でご利用者と楽しそうに日本語でお話しています。とっても素直で介護も日本語も一生懸命に勉強しています。地域でお花見やいちご狩りを楽しむこともあり。社宅ではWiFiが使えるので、毎日家族と連絡しているそうです。故郷から遠い日本での生活をこれからもお手伝いしていきたいです。

太陽会日本語教師 根本 美穂

和麗瑠さんの直筆です

き 当ニ上がった飯をニ 咲しし生の里るの中で
るニととの夕日は春運つ日いいた活獨びニ目園す私
よれあが人はほが転あ本てで。ヤト突と的での
うがるらがニ職し多すりトいあ春任か習びはは中名
トらと目いと場んいるま来ま。の争半しす介看園前
頑仕恩本までのどニ七まてす。じ口に年て 護護かは
張争い人しす人いと十。警。二本老がい今技師ら木
りがまのた。のまび歳一い。には慢過まは術じ来
たもし素。三敵せす以つた。で本れぞす。ぬをすまり
びと。は血回回。中のはし。桜上ましいみ習来た。ヨ
す。本の以教ニ回高車か。が美また。つのす日。ン



和麗瑠さん
出身地：中国雲南省
趣味：料理

技能実習生のご紹介 No.1

ボランティア活動のご紹介

各施設には地域の方々がボランティアとして訪れ、ご利用者とふれあい、笑顔のひとつきを共に過ごしています。感謝とともに皆さまにご紹介します。

◆垣根づくり・植栽 / らんまん

- 農耕作業用の新しい畑の垣根、植栽など
- 週1~2回
- <お名前> 鈴木 康史様
(ご利用者のご家族)

<施設よりひとこと>
新しく作った畑周りの垣根、植栽をお手伝いいただきありがとうございます。今後も美味しい野菜を作っていきたいと思います。



◆童謡クラブ / めぐみの里

- 曲目を季節ごとに選んで、ご利用者と一緒に歌う活動など
- 月1回
- <施設よりひとこと>

ご利用者からのリクエスト曲や一人ひとりの好みの曲を流して楽しんでいます。ショートステイのご利用者も童謡クラブを楽しみに来所されていますので、今後ともよろしく願い申し上げます。



◆習字のお稽古 / まんぼう

- 習字の指導
- 週1回
- <お名前> 齋藤 正子様
- <施設よりひとこと>

先生のご指導は堅苦しい書道のイメージとは違い、字を書くことの楽しさや、楽しみ方を教えていただけます。皆さま、先生の事を心待ちにしていますのでこれからもどうぞよろしくお願い致します。



◆さくら / しあわせの里

- 楽器・演奏をベースとした余暇活動(カスタネット、タンバリン、トライアングル)
- けん玉を使い手先の運動
- 身体のストレッチ(関節の可動域を増やす運動)
- 週1回、毎週木曜日 13:30~14:00(4月~11月)
- <お名前> 長谷川 賢司様
高橋 秀樹様

<施設よりひとこと>
ストレッチや楽器演奏にて楽しい時間を提供していただきありがとうございます。ご利用者の皆さまもさくら様の来所を毎週楽しみにしています。



シリーズ

人生の達人に聞く



- 入居施設：ケアハウス まんぼう
- お名前：中村幸喜さん
- 出身：東京都
- 年齢：91歳
- 好きな有名人：松下奈緒

おすすめのオペラは「アイーダ」

私がおすすめするオペラはアイーダです。数あるオペラの中でも王道で、非常に人気のある作品です。ジュゼッペ・ヴェルディが作曲し、ファラオ時代のエジプトで起きた2つの国と男女の悲哀を描いた作品です。戦いのなかで描かれる愛と死、思い通りにならないそれぞれの思惑が入り交じり、舞台から目も耳も離せません。

また、素晴らしい楽曲でもあり、音楽CDも購入してしまいました。

アイーダを楽しんでもらい、この機会がオペラに触れるよいきっかけとなれば幸いです。

ボランティアを募集します

ボランティア活動にご関心をお持ちの方は各施設にお問い合わせください。お待ちしております。

